

2021年3月吉日

お取引会社 各位

株式会社富士通新潟システムズ
代表取締役社長 五ノ田 力



富士通 Japan 株式会社との合併に関するお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は本年4月1日をもってグループ会社である富士通 Japan 株式会社と下記の通り合併することとなりましたのでお知らせいたします。

なお、本合併は富士通 Japan 株式会社を存続会社とする吸収合併であり、弊社の事業は富士通 Japan 株式会社に承継されます。今後は、富士通 Japan 株式会社と一体となり、富士通グループ内に分散した知見やノウハウを結集し、One Fujitsu で御社の課題解決に努めて参ります。引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 主旨

富士通グループでは、日本国内での課題解決力の強化に向けて、2020年10月に「富士通 Japan」を発足し、また、デリバリー機能の強化に向けて、新組織「ジャパン・グローバルゲートウェイ」(注)を2020年11月に新設するなど、ソリューション・サービス事業の変革に取り組んでいます。

今般、「富士通 Japan」と「ジャパン・グローバルゲートウェイ」の本格始動とあわせて、本取り組みをさらに加速させ、国内市場での圧倒的な課題解決力強化と事業の安定化、グループとしての競争力の強化を図るため、弊社を含む国内のSI系グループ会社11社を2021年4月1日に富士通株式会社に、同様にSI系グループ会社4社を同日付で富士通 Japan 株式会社へ吸収合併することといたしました(合併対象会社は「3. ご参考」に記載)。

この吸収合併により、開発機能の集約による新たな体制を構築し、更なる生産性の向上を図るとともに、グループ内に分散した知見やノウハウを集結することで商品力を強化し、グループとしての競争力を高めてまいります。

2. 吸収合併の概要

- ・効力発生日 : 2021年4月1日
- ・合併の方式 : 富士通 Japan 株式会社を存続会社とする吸収合併方式で弊社は解散いたします。
- ・承継する権利義務 : 弊社が保有する権利義務の全て

3. ご参考

- ・ 富士通株式会社へ吸収合併する会社（11社）について
 - 株式会社富士通ビー・エス・シー
 - 株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ
 - 株式会社富士通ソフトウェアテクノロジーズ
 - 株式会社富士通アドバンスドエンジニアリング
 - 株式会社富士通パブリックソリューションズ
 - 富士通アプリケーションズ株式会社
 - 株式会社富士通システムズウェブテクノロジー
 - 株式会社富士通九州システムズ
 - 株式会社富士通北陸システムズ
 - 株式会社富士通システムズアプリケーション&サポート
 - 株式会社沖縄富士通システムエンジニアリング

- ・ 富士通 Japan へ吸収合併する会社（弊社を含む4社）について
 - 株式会社富士通新潟システムズ
 - 株式会社富士通ワイエフシー
 - 株式会社富士通山口情報
 - 富士通エフ・オー・エム株式会社

注：ジャパン・グローバルゲートウェイ：各地域固有のニーズをオフショア開発に適したか
たちに整理し、標準化するニアショアセンター。

以 上

経営推進統括部

統括部長 渡邊

担当 長田、刈谷、松本

電話:025-246-2101

E-mail fjn-gyoumu@dl.jp.fujitsu.com